

日ごろから

備えよう!

どうする?



災害時のトイレ

- ✔ 大地震などの災害時には、水道管、下水管が壊れて使えなくなる可能性がある。
- ✔ 壊れると、いつものように家庭のトイレを使うことができない。
- ✔ でもトイレは我慢できない。
- ✔ 災害時でも自宅で過ごすにはどうしたらいいか。

そんなときのために

トイレパックの備蓄が大事!

トイレパックとは？



Q. トイレパックってなに？



断水や給排水の破損などで家庭のトイレが使えない時に、家庭のトイレなどに設置して使用する「凝固剤」と「処理袋」のセットです。使用後はジェル状になるタイプが多いです。

Q. どこで買えるの？



ホームセンターや大型スーパー・ドラッグストアなどで購入できます。

Q. いくつ用意しておけばいいの？ 1人あたり **15**コ

最低でも「ひとり1日5回×3日分×ご家族の人数分」の備蓄をしましょう。
できれば**7日分**の備蓄を！

Q. 災害時、使い終わった後はどうやって処理すればいいの？



トイレパックだけを袋にまとめて、燃やすごみの収集日に出してください。

トイレパックの使い方

step 1



洋式便器に黒い袋をかぶせる

step 2



用を足したら凝固剤を振りかける

step 3



黒い袋は縛って燃やすごみに出す

※黒い袋は空気を抜いて、口をしぼり、トイレパックだけを大きな袋に入れてまとめます。



ワンポイントアドバイス

便器に黒い袋をかぶせる前に、もう1枚袋をかぶせましょう。使用済みの袋を捨てる時に、便器の水で濡れるのを防げます。

凝固剤を振りかけた後は、しっかりと混ざるようにしてください。トイレットペーパーも黒い袋の中に入れます。

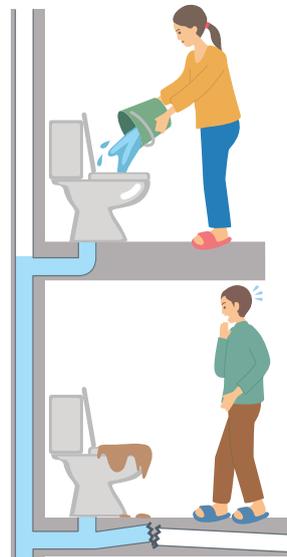
使用済みの袋を保管するためにフタ付きのごみ箱を用意すると臭いなどが抑えられて安心です。

※詳しくは各製品の取扱説明をご確認ください。

マンションでの在宅避難 注意事項

トイレの水について

地震の影響で、マンション内の排水管が破損した場合、上層階での排水が下層階で溢れる可能性があります。排水管の安全が確認できるまでは、トイレパックを使いましょう。



POINT

住民同士で
災害時のトイレ使用
ルールを決める